

指 定 管 理 者 評 価 表

施 設 名	山陽小野田市体育施設					
指 定 管 理 者	株式会社晃栄					
指 定 期 間	自	H31.4.1	至	R6.3.31	指 定 期 間	5.0 年
評 価 対 象 年 度	令和 2 年度			施 設 所 管 課	文化スポーツ推進課	
指 定 管 理 料	45,591,700円		税込	評 価 年 月 日	R3.6.30	
利 用 料 金 制 度	あり			ア ン ケ ー ト	実施	
選 定 方 法	公募			単 独 指 定 回 数		

I サービス履行の確認

	項 目	1次	2次	コメント欄
管理運営の状況	開館日数及び開館時間は適切か	3	3	コロナの影響により、市の方針に従い適切に対応した。
	保守管理業務は適切に行われたか	3	3	市民プールの使用休止により管理方法を変更して対応した。
	清掃業務は適切に行われたか	3	3	定期的を実施した。
	保安警備業務は適切に行われたか	3	3	事業計画どおり行われている。
	外構や植栽等の管理は適切に行われたか	3	3	事業計画どおり行われている。
	事故、苦情及び緊急時の対応は適切であったか	3	3	適時対応している。
	事故、苦情及び緊急時の市への連絡は適切であったか	3	3	重大な報告事項は特になかった。
	個人情報の管理は適切か	3	3	適切に管理している。不必要な情報は取得していない。
	現金の管理は適切か	3	3	適切に管理している。毎日集計している。
	減免申請に対する取扱いは適正か	3	3	適切に対応している。
	修繕は適切に行われたか	3	3	必要な修繕について優先順位を決め対応している。
	各種報告書等は遅滞なく提出されたか	2	2	概ね期限通りに提出を受けている。
	人員配置等	人員配置は適切か	3	3
必要な有資格者は適切に配置されているか		2	3	新しい職員に資格を取得させる必要がある。(AED・救命講習)
労働条件は適切か		3	3	本社の規定に基づき、勤務時間、休職日数を定めている。
職員の資質向上を図る取組（職員研修）は適切に行われたか		2	2	特別な研修は行っていない。今後、資質向上につながる研修などを計画してもらいたい。

II サービスの質の評価

	項 目	1次	2次	コメント欄
事業実施	事業計画どおりに事業が実施されたか	2	2	コロナの影響で実施できなかった。
	講座やイベントは満足できる内容であったか	2	2	コロナの影響で実施できなかった。
	施設の設置目的に沿った自主事業を行ったか	2	2	コロナの影響で実施できなかった。
サービス向上	アンケート等により利用者ニーズの把握に努めているか	3	3	アンケートを実施し利用者の要望等を把握している。
	利用者の苦情・要望を反映させる取組を行っているか	3	3	修繕などは随時行なって対応している。大規模な改修が必要な要望については市と協議しながら進める必要がある。
	接客態度は良いか	3	3	利用者とのトラブルなどの報告は受けていない。
	特定の利用者を有利又は不利に扱っていないか	3	3	平等に扱っている。
	HP等による広報活動は効果的に行われたか	3	3	HPを管理し、情報発信が行われている。
	利用者の満足度は高いか	5	3	利用者会議等による意見交換を通じて利用者に満足してもらえるよう努めている。アンケートによる数値としての評価が欲しい。
	利用者サービスの向上を図る取組は行われたか	3	3	修繕できていない施設については早期に対応することでよりサービス向上につなげられる。
利用状況	利用状況はどうか（前年及び計画との比較）	/	/	別②に詳細を記入してください
	利用者増加のための取組をしたか	3	3	施設を清潔に保ち、利用しやすい環境づくりに努めている。

III サービスの安定性の評価

	項 目	1次	2次	コメント欄
収支状況	収入の状況はどうか（前年及び計画との比較）	/	/	別③に詳細を記入してください
	支出の状況はどうか（前年及び計画との比較）	/	/	
	収支の状況はどうか（支出超過になっていないか）	/	/	
	収入増加の取組は行われたか	2	2	コロナの影響で取組が難しいところはあったが利用しやすい施設運営に取り組んだ
	経費節減の取組は行われたか	3	3	利用状況に合わせて必要な維持管理を行った

施設所管課で記入してください

別① 人員配置について

前年度	総括責任者 1名、運営状況監査役 1名、施設管理責任者 1名、 屋内施設管理・清掃 3名、屋外施設・緑地管理 2名、夜間作業 3名（交代）
計画	総括責任者 1名、運営状況監査役 1名、施設管理責任者 1名、 屋内施設管理・清掃 3名、屋外施設・緑地管理 1名、夜間作業 3名（交代）
実績	総括責任者 1名、運営状況監査役 1名、施設管理責任者 1名、 屋内施設管理・清掃 3名→R3.3月より 5名、屋外施設・緑地管理 2名、夜間作業 3名（交代）

別② 利用状況について

内 訳	H30 実績	R1 実績	R2 計画	R2 実績	対前年比
体育施設利用件数	46,456	40,877	43,000	12,434	▲ 69.6%
合 計	46,456	40,877	43,000	12,434	

評価

利用評価
0

備考	施設の利用休止・利用制限により、大幅に利用件数が減少した。
----	-------------------------------

別③ 収入状況について

内 訳	H30 実績	R1 実績	R2 計画	R2 実績	対前年比
指定管理料	42,267,747	41,447,000	41,447,000	41,447,000	0.0%
利用料金	8,548,994	8,253,284	9,500,000	4,501,149	▲ 45.5%
自主事業	3,185,662	3,016,696	3,500,000	987,585	▲ 67.3%
合 計	54,002,403	52,716,980	54,447,000	46,935,734	

評価

収入評価
0

備考	施設の利用休止・利用制限により、大幅に利用料収入が減少した。また自主事業を実施することができず、 自動販売機等の売り上げも落ち込んだため収入がかなり減少した。 すべて税別。
----	--

別③ 支出状況について

内 訳	H30 実績	R1 実績	R2 計画	R2 実績	対前年比
人件費	16,718,508	19,637,699	16,400,000	15,797,933	▲ 19.6%
需用費	15,166,822	14,280,340	15,630,000	8,692,791	▲ 39.1%
施設維持管理費（委託料）	15,658,189	13,873,100	18,948,000	14,894,318	7.4%
使用料及び賃借料	6,361,862	4,167,506	3,469,000	3,109,315	▲ 25.4%
合 計	53,905,381	51,958,645	54,447,000	42,494,357	

評価

支出評価
3

備考	プールの利用休止による水道代、下水道使用料の減小、また監視員などの人件費が発生しなかったことにより支出を抑えることになった。 すべて税別。
----	--

収支評価
4

総合評価
88 /132

評価基準

基準	点数
該当なし	—
事業計画を大きく下回っている 期待する水準を大きく下回っている 達成度イメージ 60%未満	0
一部分を除き事業計画どおりである 一部分を除き期待する水準どおりである 達成度イメージ 60%～79%	1
ほぼ事業計画どおりである ほぼ期待する水準どおりである 達成度イメージ 80%～99%	2
事業計画どおりである 期待する水準どおりである 達成度イメージ 100%	3
事業計画以上の成果があり、指定管理者の ノウハウや努力等によるところが大きい 達成度イメージ 101%～149%	5 (2点加 点)
事業計画以上の成果があり、指定管理者の ノウハウや努力等によるところが特に大きい 達成度イメージ 150%以上	7 (4点加 点)

利用状況及び収入状況

基準	点数
該当なし	—
前年度実績 \geq 実績 かつ 計画 $>$ 実績	0
前年度実績 $<$ 実績	1
計画 \leq 実績	2
前年度実績 $<$ 実績 かつ 計画 \leq 実績	3

支出状況

基準	点数
該当なし	—
前年度実績 \leq 実績 かつ 計画 $<$ 実績	0
前年度実績 $>$ 実績	1
計画 \geq 実績	2
前年度実績 $>$ 実績 かつ 計画 \geq 実績	3

収支状況

利益率 = 収入実績 \div 支出実績

利益率	点数
0.6未満	0
0.6～0.7未満	1
0.7～0.9未満	2
0.9～1.0未満	3
1.0以上	4